

【管理運営状況公表様式】

平成22年度新青森県総合運動公園・青森県総合運動公園の管理運営状況

県所管課	県教育庁スポーツ健康課
指定管理者	スポーツ青い森グループ 代表 株式会社鹿内組 代表取締役社長 鹿内 雄二
指定期間	平成21年4月1日～平成24年3月31日

1 管理業務の実施状況

業務区分	概要
スポーツの普及・振興に関する業務	総合型地域スポーツクラブの運営及び各競技団体・中央スポーツ団体と連携したスクール・イベント等を実施した。
施設の維持管理業務	空調・照明の稼働エリアのチェックや基本電力量の見直しなど省エネ・省コストに努めた。
自主事業の実施	県立・県営施設と連携したイベントを開催し相互の利用者増を図るなどした。ママチャリレースや絵画・川柳・写真展など県外参加のあるイベントや幼児から高齢者まで参加できるイベントなど幅広く開催した。

2 管理施設の利用状況

利用指標	年度	計画	実績	計画対比	前年度対比
新総合運動公園利用者数(人)	H20	451,000	332,498	73.7%	85.4%
	H21	392,603	367,236	93.5%	110.4%
	H22	363,903	356,752	98.0%	97.9%
総合運動公園利用者数(人)	H20	126,000	110,504	87.7%	88.4%
	H21	117,162	122,172	104.3%	110.6%
	H22	122,685	157,050	128.0%	128.5%
新総合運動公園・総合運動公園使用料金収入(円)	H20	60,075,000	71,020,785	118.2%	121.6%
	H21	59,201,048	63,594,945	107.4%	89.5%
	H22	64,460,000	67,545,165	104.7%	106.2%
【増減理由】 ・平成21年度使用料金収入前年度対比10.5%減の理由 平成20年度メイン・サブアリーナにおいてコンサートイベントが実施され、平成21年度は同等のイベントが開催されなかったため。					

3 評価結果

評価項目	指定管理者 自己評価	県所管課	
		評価	コメント
①サービスの維持・向上に向けた取組みが適切に行われているか。	A	A	有資格者を多数配置し、毎年度その数を増やしていることや、使用申請にオンラインサービスを導入するなどサービスの向上に向けた取組みが随所に見られる。
②利用促進に向けた取組みが適切に行われているか。	A	A	積極的に広報活動を行い、施設及びイベントの周知を図っており、また、広い施設でも迷わないよう掲示を工夫するなどの努力を行っている。
③施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	A	A	施設・設備及び備品の維持管理等が適切に行われている。

④緊急時の対応・安全管理などの危機管理が適切に行われているか。	A	A	職員全員がAEDの使用講習会を受講済みであり、また、安全対策会議を開き、常日頃から安全対策へ配慮を行っている。
⑤指定管理料が適正に執行されているか。	A	A	使用料収入については毎年度目標額を大きく上回っている。また、指定管理業務の実施に向け適正に支出されているとともに、帳簿等も適正に管理されている。他方で、電気の基本料金の見直しによって経費の節減も行っている。
⑥成果目標達成のための努力が行われ、成果が上がっているか	A	A	新総合運動公園の利用者については成果目標に届かなかったが、総合運動公園の利用者及び両施設の使用料収入については計画を上回っている。
⑦個人情報の保護に対する体制の構築・取組みを行っているか	A	A	グループで個人情報保護方針を策定するなどグループを挙げて個人情報の保護を図っている。
総合評価	A	A	特に使用料金収入について優れた実績を上げている。管理についても適正に行われている。

○評価基準

- A（優）：適正であり、優れた実績をあげている
- B（良）：適正である
- C（可）：概ね適正であるが、一部改善を要する
- D（不可）：改善や更なる取組が必要